

年 頭 の ご 挨拶

愛知県自動車車体整備協同組合

理事長 平岩 晃一

新年明けましておめでとうございます。日頃より、自動車車体整備協同組合の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。



私たちの業界は、技術革新と環境問題への対応が重要な課題となっております。自動車の電動化や自動運転技術の進展に伴い、整備技術の高度化と多様化が進んでおります。組合としても研修や技術交流の場を一層充実させ、組合員の皆様が最新の知識と技術を習得できるよう努めてまいります。

特定整備認証制度の猶予期間を経て、組合員の電子制御装置整備認証取得数は、令和6年12月現在123社となりました。車体整備業界として電子制御装置整備への対応が必要不可欠であり、引き続き全組合員が電子制御装置整備認証を取得できるよう、全力でサポートしてまいります。

日車協連の「高度化車体整備技能講習」および「先進安全自動車対応優良車体整備事業者」の自主認定制度は9年目を迎えます。私たちは、安心・安全な車体整備を提供する事業所として、自動車ユーザーおよびステークホルダーからの信頼を一層高め、その技術や設備環境のクオリティをアピールしてまいります。

組合員の経営基盤強化を支援するため、対応単価の17.5%引き上げを目標に、損保会社との団体交渉を進め、経営支援活動を積極的に展開してまいります。業界全体の発展には個々の企業の成長が不可欠であり、皆様と共に持続可能な業界の未来を築いていけると確信しております。

昨今の社会状況は依然として不透明ですが、こうした時だからこそ業界一丸となって協力し合うことが求められます。私たちの組合は、皆様と共に力を合わせ、どのような困難にも立ち向かっていく所存です。

新しい年も、組合員の皆様のご期待に沿えるよう、全力で取り組んでまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって健やかで実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。どうぞ本年も、自動車車体整備協同組合を何卒よろしくお願い申し上げます。